

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（大型廃棄物保管庫の架台等の設置）に係る面談
2. 日時：令和5年4月18日（火）13時30分～14時15分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

佐藤室長補佐、新井安全審査官、高木係長、植木技術参与
地震・津波審査部門

江寄企画調査官、千明主任安全審査官、三浦技術参与

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

廃炉・安全品質室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当11名（うちテレビ会議システムによる出席3名）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）より、現状の大型廃棄物保管庫建屋のSs900による耐震評価結果と補強検討について、資料に基づき、以下のとおり説明があった。
 - 棟同士の接触による波及的影響について
 - 屋根スラブの波及的影響について
 - 基礎スラブの検討について
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、今後の耐震計算書等の作成に当たって、主に以下のコメントを伝えた。
 - 屋根スラブの面内せん断応力度を確認すること。
 - 基礎スラブの解析モデルについて、上部構造からの地震反力はどのような値を入力しているか等その詳細を示すこと。
 - 詳細な耐震補強の構造図を示すこと。
 - 使用済吸着塔保管架台等のSクラス設備に適用する鉛直方向の静的地震力の算出過程を示すこと。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

6. その他

資料：大型廃棄物保管庫建屋（現状）のSs900による耐震評価結果と補強検討について

以上